



平成23年5月12日

各 位

会 社 名 日本風力開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 塚脇 正幸  
(コード番号 2766 マザーズ)  
問合せ先 代表取締役専務 小田 耕太郎  
(TEL. 03-3519-7250)

### 個別業績における特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）決算の個別業績において特別損失を計上するとともに、平成22年11月12日の平成23年3月期第2四半期決算発表時に開示した平成23年3月期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）の個別業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

なお、連結業績予想につきましては、開示基準には該当する修正はございません。

記

#### 1. 業績予想の修正について

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)
前回発表予想 (A)	1,100	△1,700	△1,300	△3,700	△24,651.05
今回修正予想 (B)	1,250	△2,087	△1,871	△5,672	△37,791.93
増 減 額 (B-A)	150	△387	△571	△1,972	
増 減 率 ( % )	13.6	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成22年3月期)	2,059	△1,109	△1,113	△1,071	△7,945.31

#### 2. 修正の理由

個別業績予想につきましては、下記のとおり平成23年3月期通期の業績予想を修正いたします。

当社の売上高につきましては、平成23年3月期末に、在庫として保有している環境付加価値を、RPS及びグリーン電力証書として予想以上に販売することが出来た為、予想を上回り増収となる見通しです。

当社は、従来より政府による新エネルギー導入に対する補助金を活用した風力発電事業の展開を行って参りましたが、風力発電の導入促進のための補助金制度は縮小・廃止が決定していることから、事業環境は悪化を続け、国内における新規の風力発電所建設計画がストップしている状況は続いております。政府としての自然エネルギー導入の高い目標値を実現するため補助金制度に代替する再生可能エネルギー固定価格買取制度の導入が同時に検討され、国会審議が続けられているもの、未だ成立に至ってはおりません。

こうした環境下、開発を計画していた蓄電池併設型風力発電所についても、開発を進めることが出来ず、確保していた大型蓄電池については、設置に至らず保管を続けている状態にあります。結果として、蓄電池の保管料等のコストが膨らみ、経費が増加したこと等により、営業利益及び経常利益は予想を下回る見通しとなりました。

また、平成 23 年 4 月 18 日付「法人税等の更正の決定及び特別利益の発生のお知らせ」の通り、法人税等の更正の決定を反映した法人税等の処理をいたしております。その結果として当期純利益につきましては、法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額等の調整で 1,873 百万円増加いたしますが、一方で下記の通り特別損失が発生する為、予想を大きく下回る見通しとなりました。

### 3. 特別損失の発生とその内容

平成 22 年 8 月 12 日付「資産除去債務に係る特別損失の計上に関するお知らせ」の通り、売電子会社においては、「資産除去債務に関する会計基準」の適用により、特別損失を計上した為、当期純利益の減少に影響が出ております。

加えて、本件会計基準の適用に伴い、平成 23 年 3 月期期末時点において、売電子会社各社においては繰延税金負債を計上した為、売電子会社の純資産が減少し、当社が保有する売電子会社の株式及び貸付債権について評価を見直す処理をすることとなりました。

その結果、特別損失として関係会社株式評価損 1,992 百万円、貸倒引当金繰入額 820 百万円を計上することとしております。

また、平成 23 年 2 月 10 日付「特別損失の発生に関するお知らせ」の通り、金融機関等からの借入金等につきまして、一部延滞の状況が発生していることから、平成 23 年 3 月期第 2 四半期より遅延損害金を計上しております。平成 23 年 3 月期通期の特別損失においては、482 百万円の遅延損害金を計上することとしております。

その結果、平成 23 年 3 月期通期の個別決算における特別損失として 3,427 百万円の計上を行うこととなります。

なお、当該特別損失の内、関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額については、連結決算上は相殺消去される為、連結業績に与える影響はありません。

- \* 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績予想は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上